

南 紫音

Shion Minami

[TOP](#) | [NEWS](#) | **[BIOGRAPHY](#)** | [DISCOGRAPHY](#)

BIOGRAPHY

南紫音は、2005年ロン=ティボー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞し、一躍国際的注目を集めた。2008年にはCDデビューも果たし、現在最も期待されている若手実力派ヴァイオリニストの一人である。

1989年北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。これまでに篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎の各氏に師事。現在、ドイツのハノーファーに在住し、クシシトフ・ヴェグジンに師事。

2000年、第54回全日本学生音楽コンクール福岡大会小学校の部第1位。同年、第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会小学校の部第2位（1位なし）。2002年、第56回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部第1位。

2004年イタリア・ナポリで行われた第13回アルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。2005年イタリア・デビューを果たす。同年10月、ロン=ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞すると共に、リサイタルで最も優秀な演奏をした者に贈られる「サゼム賞」も受賞した。2006年にパリで行われたロン=ティボー国際コンクール・ガラコンサートにおいてフランス国立管弦楽団とも協演。

また、これまでに国内主要オーケストラをはじめ、フランス・リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演、スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。

2011年12月、クラシック音楽界初の公式アプリ「南紫音のヴァイオリンへの扉」の無料配信もスタートし話題を集めた。

CD録音についても積極的に行い、2008年3月にユニバーサルミュージックの新レーベル「UCJジャパン」の第一弾アーティストとしてCDデビューも果たし、これまでに2枚のCDをリリースしている。

2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞受賞。

使用楽器は、（公財）サントリー芸術財団より貸与された1727年製ストラディヴァリウスである。

PC Download

☆iTunesストアで購入



☆moraで購入



LINKS

> [STORE](#)

> [南紫音公式サポーターズクラブ](#)